

平成 23 年度
事業計画書

平成23年度事業計画書

財団法人 農村開発企画委員会

地方及び農村の活性化と整備に関する調査・研究・計画策定を行うとともに、都市と農村の多様な主体の参画による地域づくりの策定プロセスの解明に取り組む。

(以下に述べる事業は、公募応札を予定している補助事業・委託事業等を含めて作成したものである。)

・調査・研究事業

1．農村コミュニティの維持・再生に関する調査・研究

条件不利地域である農山漁村において、住民主体の持続的な取組み（買い物支援や生活交通条件など日常生活に不可欠な条件の確保）による農村コミュニティの維持・再生について調査・研究を実施する。

2．女性・高齢者等の活動支援に関する調査・研究

農業分野における障害者就労を推進するため、園芸分野、畜産分野等の農業法人等における障害者就労、就労前の職業訓練、福祉施設の農業参入等のモデル実証を実施する。

3．海外の農村振興に関する調査・研究

中国農業部農村経済研究センターと連携し、農村地域づくりに関する調査・研究を行う。

4．その他農山漁村の活性化に関する調査・研究

・計画策定事業

農業振興地域整備計画等の土地利用形成に関する計画策定

農業振興地域整備法の新たな改正を受けて、望ましい地域の土地利用計画の策定を支援する。また、その他農山漁村の活性化に関する計画策定を支援する。

・活動支援事業

農山漁村集落の活性化支援

食をはじめとする豊かな地域資源をいかし、集落ぐるみの多様な都市農村交

流等を促進する取組を支援する。また、その他農山漁村の活性化に関する活動を支援する。

．普及推進事業

1．食アメニティコンテスト

農山漁村地域の女性グループ等の地域特産物を活用した起業活動であって、地域づくりに貢献している優れた取組について企業等とも連携した表彰事業を行う。

2．農村アメニティ協議会の活動支援

美の里づくりコンクール受賞地区などで構成する全国農村アメニティ協議会（会員約40市町村、会長；岩手県遠野市長）の組織運営と企画を行う。

3．研修会の開催

農村活性化や企画部門に関わる地方自治体、地域リーダー、近年活動が注目されている都市側の町づくり等のNPOを対象として、ワークショップの企画・運営のスキルを習得するための研修会を開催する。

4．「農山漁村の郷土料理百選」を活用した郷土料理の普及及び発掘

（1）郷土料理の普及及び発掘

郷土料理の普及を目的に、インターネット上で「農山漁村の郷土料理百選」に選定された料理のレシピの公開、及び料理店の紹介を行う。

（2）商標登録「農山漁村の郷土料理百選」を活用した広告事業

郷土料理ウェブサイト上のバナーによる広告費収入の拡大を図る。

（3）「農山漁村の郷土料理百選」を活用した関連事業の立ち上げ

上記と関連して「農山漁村の郷土料理百選」時に収集した、その他の料理1500品を広く普及する事業を新たに展開する。

5．農村計画学会の事務局業務の実施

学会事務局の受託については、学会誌の編集・印刷段階での折衝、学会誌発送、会員名簿更新・整理、一般事務等の業務を行う。

6．刊行物の販売

「農村整備用語辞典」、「家庭で味わう郷土料理百選」等刊行物の販売を行う。

7．農政ジャーナリストの会との現地研修

「農政ジャーナリストの会」と連携し、農村振興に取り組む現場を会員とともに訪れ、広く農村整備・振興を広報する機会を提供する。

8．その他農山漁村の活性化に関する普及推進